



SEIKA GROUP
幼保連携型認定こども園
當麻せいか子ども園

0歳児から本物の環境で、語りかけて褒めて
「将来幸せになる子、将来伸びていく子を育てる」

2024.4
NEW OPEN!

社会福祉法人裕愛会 幼保連携型認定こども園

當麻せいか子ども園

TAIMA SEIKA KODOMOEN

将来しあわせになる子、 将来伸びていく子を育てる

人は誰もが数えきれないほどの良さを持ってこの世に生まれてきます。
當麻せいか子ども園ではその良さを一つひとつ見つけ出しその子自身に伝えていきたいのです。
その子にしか無い輝きを伸ばすために、子どもの無限の可能性を広げるために、當麻せいか子ども園が大切にしている教育方針が、大きく2つあります。



01

褒め育て長所伸展法

一人ひとりの子ども達の良い所を見つけ出し、言葉にして伝えます。褒め言葉のシャワーを毎日、何度でも子ども達に浴びせて、自分が大好きな自分に、自信を持てるような子に育てます。
自己肯定感を持つ子どもこそ、いろんな事に興味関心を持ち、意欲的に行動できるようになるのです。

02

幼児の頃こそ本物を

本物に囲まれた環境で育つことで見る目が高まり、感性が磨かれて将来の財産になると考えています。
例えば子どもが演奏する楽器はプロの音楽家が使用する本物の楽器を使用し、園内に飾ってある絵画はすべて原画です。人格や感覚の土台を作る乳幼児期だからこそ、“本物の環境づくり”に取り組んでいます。

子ども達の将来のために

0歳児から2歳児までに必要なのは「指先あそび」

賢く育ててほしい、思いやりのある子に育ててほしい。親ならば皆そう願います。
0歳児から2歳児はまさにベースづくり。指先を使うことは知能の発達において大きな影響があります。
當麻せいか子ども園では指先を使った「指先あそび」を通じて子ども達の可能性を伸ばしていきます。

達成感を

得ることができます

子ども達は先生に判断されるのではなく、自分で「できた」を実感します。つまり、達成感を得ることができるのです。この達成感を得るために、子ども達は自分から何度も繰り返し遊び、自分自身を遊びながらトレーニングしているのです。

指先あそびに使うおもちゃにも

意味があります

ただ楽しいだけのおもちゃを使うのではなく、子どもの発達段階を踏まえ、子どもの知的好奇心を考慮し、計算されてつくられたおもちゃを使用しています。

「ひも通し」「カード入れ」「ボール移し」

「ボタンはめ」などです。おもちゃはできる限り

木製のものを採用しています。

知的欲求を満たした子どもは

穏やかで思いやりのある

行動をします

指先遊びで知的欲求を満たした子どもは、お友達を助け、自分も誰かの役に立とうと振る舞い始めます。また、お友達が遊んでいる様子を見て、自分も真似をします。
指先遊びを通じて、自分中心の思考から社会性と学びを養うベースが作られていくのです。

當麻せいか子ども園4つのポイント

01

『幼児の頃こそ本物を』 を表現したランチルーム

大きな暖炉をしつらえ、家具は木材など天然の素材を使っています。本物の火や木があり、ぬくもりのある空間で季節を感じて、友達や先生と一緒に語らい食べる楽しさを味わえる場所として子ども一人ひとりの心を豊かに育みます。



02

開放感のある 広々とした室内

法で定められた基準面積よりもかなり広い保育面積があるので、室内でも伸び伸び身体を動かすことができます。子どもの遊びや生活の動線を考えた子ども目線の設計にしております。



03

お子様の自立を支える 準備の為のスペース。それが『前室』

乳児クラスでは、子どもの生活や遊びの様子に合わせて保育の環境を充実させ、保育室へスムーズに入室できるように、保育室とは別の前室で身支度を整え活動する環境になっています。



04

思い切り身体を動かせる 芝生の園庭

子どもたちは戸外で走り回るのが大好き。當麻せいか子ども園には転んでも痛くないように芝生を敷いた広い園庭があります。また、アネビー遊具を取り入れており、「発達につながる遊び環境」を整えております。



3歳児から5歳児で大切にしている教育

音楽教育

音楽を通して学んでほしいこと、それは楽譜が読める・難しい曲が弾けるようになることではありません。もちろんそれらも大切なことですが、當麻せいか子ども園では練習する過程での子どもが学ぶ姿勢や学ぶ楽しさを重要視しています。

音楽を通して集中力が身に付きます

3歳児から音楽指導が始まり、特に4,5歳児が演奏する曲は多くの打楽器に分かれていくため、個人指導が基本になります。

その指導は先生が少し演奏し、子どもが見て聴きそれを真似ていきます。

先生が指導の中で励まし褒めることで、子ども達がもっとしたい、楽しい、と感じることができ、集中力をもって練習することができます。

集中力が身につくことで将来の学習の基本が出来ます。

毎年1月に発表会を開催

発表会では、園児が、マリンバ・ビブラフォン、スネア・バスドラムやシンセサイザーなどの楽器を担当し、演奏します。楽器は、オーケストラでも使用されるYAMAHAやKOROGI社、SAITO社など一流の楽器を選定しています。

本番でしか学べない大切なこと

演奏前のドキドキした気持ち、一生懸命だからこそ失敗してしまうなど、本番でしか体験できない様々な感情が子どもたちには生まれます。また、みんなと一緒に演奏できた達成感・充実感などの素晴らしい体験が将来の幸せにつながります。



DAILY SCHEDULE

ワクワク・楽しい1日が始まるよ!

乳児クラス(0~2歳児) 3号認定子ども

- 7:30 早朝保育・順次登園
- 9:30 おやつ・保育活動
(外遊び・サーキット・指先遊び)
- 11:30 給食・着替え
- 12:30 午睡
- 15:00 おやつ・自由遊び
- 16:30 随時降園開始
- 18:30 延長保育開始
(※)勤務時間によって延長保育時間が異なります。
- 19:00 閉園

幼児クラス(3~5歳児) 1号・2号認定子ども

- 7:30 早朝保育・順次登園
- 9:30 朝の会
- 10:00 設定保育
(年齢・発達・季節に合わせた活動)
- 11:30 ランチルームにて給食
- 13:00 午睡・設定保育
- 15:00 おやつ・自由遊び
- 16:00 帰りの会
- 16:30 随時降園開始
- 18:30 延長保育開始
(※)勤務時間によって延長保育時間が異なります。
- 19:00 閉園

2024年4月開園予定・當麻せいか子ども園 概要

- 定員/165名
- 保育時間/7:30~19:00
- 休日/日曜日・祝日・年末年始
- 住所/〒639-0276 奈良県葛城市元當麻方1625
- アクセス/近鉄「当麻寺」駅より徒歩10分
- 入園に関するお問い合わせは、
當麻せいか子ども園準備室にお問い合わせください。
受付時間:月曜から金曜 8:30~18:00



連絡先 當麻せいか子ども園 準備室

0745-71-7900 (せいか幼稚園内)
※當麻せいか子ども園についてとお伝えいただくとスムーズです。

ホームページ(せいか保育園)も合わせてご覧ください。
<http://www.seika-ns.ed.jp/>

